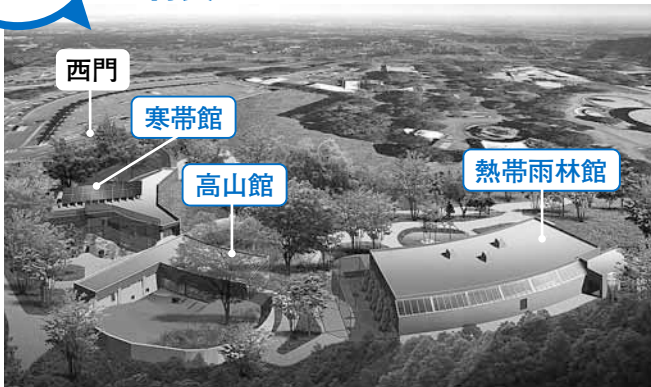


12/12(水)
オープン!

わくわくアジアゾーンの 特長はココ!



動物の習性を
引き出す展示

動物が野生のときと同じ行動を見せるように、生息地の自然環境をできる限り再現しています。

屋内外から
観察できる

屋内の観覧スペースを広く設計。屋外で飼育している動物を、天候や季節を気にせず屋内からも観察できます。

円山動物園に、アジアの動物の生息に迫ることができるよう「わくわくアジアゾーン」が12月12日(水)、オープンします。このエリアは、アジアの環境の多様性や、希少動物を保護する大切さを広めるために設置するもの。寒帯館、高山館、熱帯雨林館の3館からなり、人気のレッサーパンダなど13種の動物を展示します。新たに飼育を始めるのは、マレーバクなど5種の動物です。照明や空調には、太陽光など環境に優しいエネルギーを活用。新しい施設で生き生きとした表情を見せる動物たちに会いに来てください。

【詳細】円山動物園 ☎(621) 1426

アジアの動物が集まる新エリアです

NEWS
02

円山動物園にわくわくアジア ゾーンが12月12日(水)オープン

施設の見どころを紹介!

寒帯館

雪とたわむれる
アムールトラ

山岳地帯の森や岩場を表現。大きなガラス越しに、さまざまな角度から動物たちを観察できます。



ここで
見られる
動物たち

岩場を駆け上がる **ユキヒョウ**

高山館

小高い丘や水場、木々で、標高2,500メートル程度の高地を再現。動物が間近で見られるように工夫されています。



ここで
見られる
動物たち

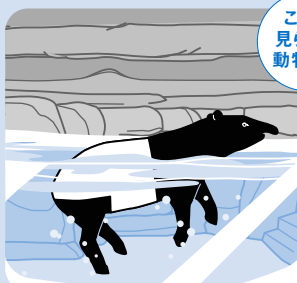
木登りをする **ヒマラヤグマ**

頭上の渡り木を歩く
レッサーパンダ

熱帯雨林館

熱帯雨林の森をイメージ。観覧スペースには動物の足跡や木の実などの造形が施されており、森を散策している気分になれます。

このほか、コソメカワウソ、インドオコウモリ、カンムリシロムクなどを展示。暖かい季節にはワウワウテナガザルが池に囲まれた屋外の島に移動する様子も見られます。



ここで
見られる
動物たち

水浴びをする **マレーバク**



うんていをする **ワウワウテナガザル**

クーポン

お正月も
動物園へ!

三が日は
入園無料!

1月1日(祝)～3日(木)は入園が無料になるほか、さまざまなお正月プレゼントがあります。初詣の際などに、ぜひお立ち寄りください。※12/29(土)～31(月)は休園
プレゼント内容 温かい飲み物(西門オフィシャルステーション、各日先着300人)、ヘビの抜け殻(動物園センター、各日先着1,000人)、フンで作った合格祈願しおり(動物園センター、各日先着100人)